

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

永井克昌会長 年度目標
“豊かな人間関係を創り

次の世代に続くロータリーにしよう！”

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 大附香一



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 永井 克昌
幹事 矢野 雄嗣

事務局 名古屋市中区栄 3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号
TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp
HPhttp://www.nagoya-marunouchi-rc.org/

第917回例会 No. 9 平成 26年9月4日(木) 晴	
■ ローターソング	「君が代」「奉仕の理想」
■ 出席報告	会員47名中34名出席
■ 出席率	79.07% 出席計算人数43名
■ 修正出席率	8月21日 95.45%
■ ゲスト	名古屋中央 RAC 会長 岡田楓さん 米山学友 アツタナヤカ・プリヤンティカさん
■ スピーカー	岡田 楓さん

会長挨拶 永井克昌

9月の祝福			
誕生日		結婚記念日	
3日	西川さんご夫人	3日	丘 博文さん
17日	渡邊徹雄さん		
18日	武山卓史さん		
24日	田島陽介さん 真砂敦夫さん		
27日	渡邊さんご夫人		

ニコBOX	
●本日は新世代のための月間にちなみ、名古屋中央ローターアクトクラブから会長の岡田 楓さんをお迎えしています。岡田さん、ようこそお越し下さいました。会員一同心より歓迎申し上げます。よろしくお祈りします。	
永井会長、矢野幹事、藤田、若原、有沢、松尾、西川、横田、安江、小菅、大岩、吉田、堀江、森田、亀井、河原、水野、十文字、高山、田中 (敬称略)	
渡邊さん 今月は誕生日でプレゼントを頂きました。ありがとうございます。	
岩田さん 友人が自民党の執行部に入りました。	
磯部さん プリヤンティカさん、文学博士号の取得おめでとうございます。	
立石さん 新刊が出ました。詳しくはWEBで！	
本日合計 52,000円	

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎9月11日(木)第918回例会 「会員卓話」

◎9月20日(土)第919回例会 例会変更

「秋の家族旅行会=たきや漁=」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

経済研究会～ 一口指南 ～

安藤正道
4-6月期の実質 GDP は、前期比年率▲6.8%の落ち込みとなった。その内容は、消費増税後の個人消費と住宅投資の落ち込みが主な背景であった。しかし、7-9月期の GDP は、前期比年率で+4.08%と回復を見込む。これは、4-6月の落ち込みが大きかったことで、成長率はその反動が素直に現れる格好だ。しかし、その後の回復力は依然鈍い可能性が高い。
ちなみに、7-9月期の実質 GDP 発表は11月17日。その頃に有識者会議で再消費増税の判断が議論される。このため年末にかけては、来年10月の消費増税実施(8→10%)の判断が最大の政治的課題となろう。しかし、月次の指標で回復の鈍さを示す指標が続けば、消費税再引上げの決定が消費の更なる落ち込みを招き、デフレ脱却が遠く可能性が高まっていく。その場合、安倍政権としては景気対策や日銀への追加緩和要請といった政策面の対応が必要となる。もし実施が見送りともなれば、アベノミクスの挫折として外国人の日本株売りの標的になりかねない。
このため、安倍改造内閣では、“消費増税シフト”が本格的に始まるだろう。

博士号取得の記念品贈呈

2010年度から2012年年度の米山奨学生、アツタナヤカ・プリヤンティカさんが2014年12月に博士号を取得されました。お祝いとして、米山奨学会から記念品が届きましたので贈呈致しました。



卓 話

名古屋中央 RAC 会長 岡田 楓

「名古屋中央ローターアクトクラブの活動報告」



第3回理事会 議事録

平成26年9月4日(木)12:00～

名古屋クレストンホテル 例会場

出席者 永井、西川、岩田、長谷川、小菅、磯部、藤田、
松尾、渡邊、後藤、矢野

議題

1. カンボジア事業の件
2. 岡山丸の内 RC への例会訪問の件
3. 広島 豪雨災害義援金の件
4. その他

ワールドフードフェスタ チケット申し込み状況

ゲイリー・C.K. ホアン RI 会長メッセージ (ROTARY JAPAN WEB より転載)

「ロータリーの将来を担う新世代」

親愛なるロータリアンの皆さん、国際ロータリー(RI)の会長であることの素晴らしい恩恵の一つは、ロータリー世界のさまざまな地域を訪れる機会に恵まれることです。普段、私はイベントに出席するために旅行をし、クラブや地区大会や研究会でスピーチをし、そしてロータリアンに奉仕を奨励します。しかし会長として、私はあらゆる分野のロータリー家族に責任を負っています。このことは、ローターアクターやインターアクター、青少年交換学生、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の参加者など、ロータリーの若い世代を支援する恩恵にも浴しているということです。

新世代の発想に感動

ロータリアンの活動を見る時、私はいつも感動し、興奮し、そして刺激を受けます。新世代の人たちの活動を見ても、まったく同じように感じ、そして同じように驚かされることもあります。私が彼らの活動に期待するようになったのは、彼らの活動の質によるのではなく、彼らの考え方に独創性があり、工夫をこらしたものであったからです。私は彼らが行ったことを見て、「なんて素晴らしい活動だ」と単に思うのではなく、「なんて素晴らしい発想なんだ」と感動するのです。

世界に対する見方は世代によって異なります。そして

一人ひとりが、独自の視点を持っています。一つの問題に直面した時、私たちは異なった解決策にたどり着きます。これは、私たちの強みである、文化、言語、経験、性別、年齢といった、多様性がロータリーにあるからです。

新世代を応援することは自分たちを応援すること

ロータリーでは、奉仕をするにあたって、長期的展望に立ったものであるよう努めています。私たちは、自分たちの奉仕が役に立ち続け、私たちの手から離れた後も、影響を持ち続けるようなものにしたいと強く願っています。私の経験から言うと、新世代はこのような考えを分かち合い、新しく革新的な方法で環境問題に焦点を当てることによって地球規模に応用していきます。私がロータリアンになった時、環境問題が私たちの話題に上ることなどほとんどありませんでした。今の若い人たちにとって、これらの問題は目の前にあり、中心にあるものなのです。ロータリーの奉仕の世界にとって、彼らの先見性はかけがえのないものであり、私たちが促進し、支援すべきものの一つです。彼らが私たちから学ぶように、私たちも彼らから学んでいくべきでしょう。

ローターアクトやインターアクトで活動している若い人たち、青少年交換学生や、RYLAの参加者は、明日のロータリアンです。彼らを応援するという事は、私たちの組織全体の未来を応援しているということにもなります。私たちは、明日のクラブ会長、ガバナー、RI理事、そしてRI会長になる人たちを養成する手助けをしているのです。

ロータリーニュース (ROTARY JAPAN WEB より転載)

「2014年シドニー国際大会の参加者数」

2014年シドニー国際大会の最終の参加者数は下記の通りです。

世界:

18,603人(2013年リスボン国際大会-19,717人)

日本:

2,441人(2013年リスボン国際大会-2,420人)

参加者数上位11か国は以下の通りです。

1. Australia 4,623
2. United States 3,488
3. JAPAN 2,441
4. Taiwan 1,477
5. Korea 730
6. New Zealand 626
7. India 609
8. Philippines 575
9. Bangladesh 488
10. Canada 420
11. Nigeria 419